

第 5 期地域福祉計画における成果指標の設定について

1. 基本目標ごとの成果指標の設定

- ・基本理念の実現に向けて、基本目標ごとに成果指標を設定し、その達成状況を評価する。
- ・基本理念に掲げる「繋がり」や「やさしさ」、目指す「地域共生社会」の姿は、概念的な目標であるため、市民アンケート等を中心に、助け合いや居場所の有無、地域活動に対する意識に関する成果指標を設定し、評価を実施する。
- ・ただし、本指標のみでは、具体的な取り組みに対する評価が難しいことや、アンケート自体が毎年実施できるものではないことから、別途、基本施策ごとの成果指標を設定する。

2. 基本施策ごとの成果指標の設定

- ・基本施策ごとに成果指標を設定し、評価を実施する。
- ・指標については、各施策の方向性に紐づく事業に関連するものとし、数値等の客観的指標を中心に設定（一部相談窓口事業等は満足度を設定）。

3. 施策の方向性の進捗管理

- ・施策の方向性に紐づく各個別事業の進捗管理を毎年度実施する。

【参考】施策体系

【基本理念】

みんなが「つながる」、「やさしさ」あふれるまち かかみがはら

【基本目標】

1. 認めあい、支えあうまちづくり
2. 地域福祉の担い手が育つまちづくり
3. 誰もが安心して暮らし続けられるまちづくり

—— 市民アンケート等を通じて
各目標で目指す姿がどの程度
達成できているか評価を実施

【基本施策】

- 1 - (1) 地域活動の促進
- 1 - (2) 見守り・助けあいの活性化
- 1 - (3) 地域組織・団体の連携強化
- 2 - (1) 支えあう意識づくり
- 2 - (2) 活動の担い手づくり
- 2 - (3) 多様な住民の参加促進
- 3 - (1) 福祉サービスの質の向上・利用促進
- 3 - (2) さまざまな困難を抱える人に対する支援の充実
- 3 - (3) 防災・防犯活動の推進
- 3 - (4) 包括的な自殺予防体制の構築

—— 基本施策ごとに客観的な指標を
用いた評価を実施

【施策の方向性】

—— 紐づく個別事業について、毎年進捗管理を実施

4. 基本目標に関する成果指標

第4期各務原市地域福祉計画・地域福祉活動計画 成果指標

	指標項目	H30年度	R5年度	比較	アンケート調査票No.	市民満足度調査(企画政策課)
基本目標1(1)						
1	福祉は、地域住民による助けあいと行政との協力によって行われるべきであると思う市民の割合	55.0%	43.4%	-11.6%	問15	
2	高齢者や障がいを持っている方などへの手助けを心がけている市民の割合	77.5%	76.1%	-1.4%		○
基本目標1(2)						
3	まちづくりに参加したいと思っている市民の割合	33.2%	31.5%	-1.7%		○
4	ボランティアについて「活動している」市民の割合	11.1%	21.5%	10.4%	問25	
基本目標1(3)						
5	地域の活動やボランティア活動に参加する青少年が多くなったと感じる市民の割合	10.9%	6.0%	-4.9%		○
6	高齢者にとって知識や経験を生かせる場があると思う人の割合	26.8%	20.1%	-6.7%		○
基本目標2(1)						
7	1年以内に地域の行事に参加した住民の割合	47.3%	42.4%	-4.9%		○
8	近所づきあいの満足度	85.1%	86.1%	1.0%	問8	
基本目標2(2)						
9	地域包括支援センターの認知度(どんな活動をしているか知っている)と回答した市民の割合	23.1%	52.2%	29.1%	問18	
10	近隣ケアグループ活動への関心度(活動に関わりたい)と回答した市民の割合	13.5%	15.9%	2.4%	問22	
基本目標2(3)						
11	治安が良いまちだと感じる市民の割合	65.6%	63.0%	-2.6%		○
基本目標3(1)						
12	福祉サービスの情報が入手できている市民の割合	8.0%	9.0%	1.0%	問20	
13	子育てしやすい環境が整っていると感じる市民の割合	42.8%	51.2%	8.4%		○
14	老後も安心して暮らせると思う市民の割合	30.8%	30.0%	-0.8%		○
15	日頃から、健康維持のために何かに取り組んでいる市民の割合	63.9%	64.3%	0.4%		○
基本目標3(2)						
16	悩みや不安を相談する人や場所がある市民の割合	89.3%	89.9%	0.6%	問17	
17	子育てについて相談する人や場所があると思う市民の割合	59.3%	67.8%	8.5%		○
基本目標3(3)						
18	社会福祉協議会活動への関心度(活動に関わりたい)と回答した市民の割合	14.3%	11.3%	-3.0%	問22	
19	地区社会福祉協議会活動への関心度(活動に関わりたい)と回答した市民の割合度	15.3%	10.9%	-4.4%	問22	

第5期各務原市地域福祉計画・地域福祉活動計画 成果指標(案)

				出典		
	指標項目	R5年度(現状)	R10年度(目標)	アンケート調査票No.	市民満足度調査(企画政策課)	備考・補足
基本目標1 認めあい、支えあうまちづくり						
1	困った時に、隣近所で助けてくれる人がいると思っている市民の割合	43.4%	UP		○	総合計画「地域共生社会」の主観的指標に設定されている。
2	高齢者や障がいを持っている方などへの手助けを心がけている市民の割合	76.1%	UP		○	
3	安心できる居場所があると思う市民の割合	91.6%	UP	問11		重点PJに係る指標として設定。
4	近所づきあいの満足度	86.1%	UP	問8		
基本目標2 地域福祉の担い手が育つまちづくり						
5	まちづくりに参加したいと思っている市民の割合	31.5%	UP		○	重点PJに係る指標として設定。
6	地域活動をしている人の割合	64.1%	UP	問23		問23「あなたは、どのような地域活動をしていますか。」の回答のうち、「地域活動はしていない」人の割合(35.9%)を100%(全体)から引いた数値。複数回答できる設問のため、各活動の合計が100%を超えるため、この計算方法を検討。
7	地域の活動やボランティア活動に参加する青少年が多くなったと感じる市民の割合	6.0%	UP		○	
8	高齢者にとって知識や経験を生かせる場があると思う人の割合	20.1%	UP		○	
9	今後地域活動をしたい(続けたい)と思う人の割合	27.0%	UP	問24		現状の地域活動参加者のみでなく、将来的な人材確保という視点から設定。重点PJに係る指標として設定。
10	社会福祉協議会活動への関心度(活動に関わりたい)と回答した市民の割合	11.3%	UP	問22		地域福祉活動計画の指標として設定。
11	地区社会福祉協議会活動への関心度(活動に関わりたい)と回答した市民の割合度	10.9%	UP	問22		地域福祉活動計画の指標として設定。
基本目標3 誰もが安心して暮らし続けられるまちづくり						
12	福祉サービスの情報が入手できている市民の割合	9.0%	UP	問20		
13	子育てしやすい環境が整っていると感じる市民の割合	51.2%	UP		○	
14	老後も安心して暮らせると思う市民の割合	30.0%	UP		○	
15	治安が良いまちだと感じる市民の割合	63.0%	UP			再犯防止計画の指標として設定。
16	悩みや不安を相談する人や場所がある市民の割合	89.9%	UP	問17		問17「あなたは、生活上の悩みや不安を、主に誰(どこ)に相談していますか。」のうち、「どこに相談していいかわからない」、「相談できる人はいない」、「相談したくない」、「不明・無回答」を100%(全体)から引いた数値。

5. 基本施策に対する成果指標（1）

○第4期地域福祉計画－事業の取組状況

基本目標	1. 地域福祉を担う人づくり
基本施策	(1) 支えあう意識づくり

●成果指標

項 目 名	計画策定時 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	担当課
福祉体験学習参加者数	63人／年	—	—	58人／年	44人／年	70人／年	福祉政策課
福祉は、地域住民による助けあいと行政との協力によって行われるべきであると思う市民の割合	55.0%				43.4%	U P	市民アンケート
高齢者や障がいを持っている方などへの手助けを心にかけている市民の割合	77.5%		78.0%		76.1%	U P	市民満足度調査

基本目標	1. 地域福祉を担う人づくり
基本施策	(2) 活動の担い手づくり

項 目 名	計画策定時 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	担当課
子育てボランティア登録者数	355 人	206人	224人	266人	275人	370 人	子育て応援課
手話奉仕員養成講座、要約筆記体験講座、点訳・音訳ボランティア養成講座の受講者数	56 人	35人	47人	56人	48人	68 人	社会福祉課
生活支援サポーター養成研修受講者数（累計）	104 人	151人	161人	173人	183人	284 人	高齢福祉課
まちづくりに参加したいと思っている市民の割合	33.2%		30.6%		31.5%	U P	市民満足度調査
ボランティアについて「活動している」市民の割合	11.1%				21.5%	U P	市民アンケート

基本目標	1. 地域福祉を担う人づくり
基本施策	(3) 多様な主体の参画促進

項 目 名	計画策定時 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	担当課
まちづくり担い手育成事業参加者数	45 人	—	49人	57人	42人	69 人	まちづくり推進課
シルバー人材センター会員数	670 人	625人	609人	623人	615人	850 人	高齢福祉課
就労継続支援 A 型事業の利用者数	184 人	204 人	210人	219人	221人	226 人	社会福祉課
地域の活動やボランティア活動に参加する青少年が多くなったと感じる市民の割合	10.9%		6.3%		6.0%	U P	市民満足度調査
高齢者にとって知識や経験を生かせる場があると思う人の割合	26.8%		24.8%		20.1%	U P	市民満足度調査

○第5期地域福祉計画－事業の取組状況（案）

基本目標	1. 認めあい、支えあうまちづくり
基本施策	(1) 地域活動の促進

●成果指標

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
子育てボランティア参加人数（子ども館・年間）	928人					950人	子育て応援課	総計指標
多文化共生事業参加者数	1,964人					2,400人	観光交流課	総計指標
住民主体の支え合い活動支援事業補助金活用件数	1件					6件	高齢福祉課	新規
地域における福祉活動拠点数 （ボランティアハウス数）	94拠点					102拠点	社会福祉協議会	

基本目標	1. 認めあい、支えあうまちづくり
基本施策	(2) 見守り・助けあいの活性化

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
地域ケア推進会議の開催回数（累計）	未実施					6 回	高齢福祉課	高齢者総合プラン
認知症サポーター数（累計）	27,961人					34,000人	高齢福祉課	総計指標
ファミリー・サポート・センター会員数（累計）	419人					430人	子育て応援課	総計指標
生活支援ボランティア活動実施グループ数 （自治会単位）	103自治会					109自治会	社会福祉協議会	

基本目標	1. 認めあい、支えあうまちづくり
基本施策	(3) 地域組織・団体の連携強化

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
わがまち茶話会の参加者数	495人					520人	高齢福祉課	総計指標
まちづくり担い手マッチング参加団体数（累計）	111団体					150団体	まちづくり推進課	総計指標
社会福祉法人間連絡会参加法人数	0法人					10法人	社会福祉協議会	

5. 基本施策に対する成果指標（2）

○第4期地域福祉計画－事業の取組状況

基本目標	2. ふれあいと支えあいの地域づくり
基本施策	(1) 地域活動の促進

項 目 名	計画策定時 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	担当課
多文化共生事業参加者数	144 人	664人	474人	1,231人	1,964人	250 人	観光交流課
ふれコミ隊加入率	8.1%	7.8%	8.0%	7.9%	7.6%	8.4%	青少年教育課
「わがまち茶話会（協議体）」開催数（累計）	38 回	111回	138回	182回	233回	434 回	高齢福祉課
1年以内に地域の行事に参加した住民の割合	47.3%		32.8%		42.4%	U P	市民満足度調査
近所づきあいの満足度	85.1%				86.1%	U P	市民アンケート

基本目標	2. ふれあいと支えあいの地域づくり
基本施策	(2) 見守り・助けあいの活性化

項 目 名	計画策定時 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	担当課
認知症サポーター養成講座受講者数（累計）	21,965 人	25,407人	25,535人	26,401人	27,945人	43,930 人	高齢福祉課
ファミリー・サポート・センターへの登録者数	331 人	453人	537人	545人	398人	370 人	子育て応援課
地域包括支援センターの認知度	23.1%				52.2%	U P	市民アンケート
近隣ケアグループ活動への関心度（活動に関わりたい）と回答した市民の割合	13.5%				15.9%	U P	市民アンケート

基本目標	2. ふれあいと支えあいの地域づくり
基本施策	(3) 防災・防犯活動の促進

項 目 名	計画策定時 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	担当課
防災リーダー育成数（累計）	95 人	145人	145人	151人	166人	150 人	防災対策課
犯罪認知件数	1,124 件	973件	837件	789件	925件	1,012 件 以下	まちづくり推進課
治安が良いまちだと感じる市民の割合	65.6%		65.0%		63.0%	U P	市民満足度調査

○第5期地域福祉計画－事業の取組状況（案）

基本目標	2. 地域福祉の担い手が育つまちづくり
基本施策	(1) 支えあう意識づくり

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
福祉体験学習参加者数	44人					70人	福祉政策課	第4期地域福祉計画
人権啓発事業への参加者数（累計）	2,111人					10,000人	まちづくり推進課	総計指標
子育て講座の参加者数	384人					395人	子育て応援課	総計指標
福祉教育推進校数・企業数	25団体					28団体	社会福祉協議会	

基本目標	2. 地域福祉の担い手が育つまちづくり
基本施策	(2) 活動の担い手づくり

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
手話奉仕員養成講座、要約筆記体験講座、点訳・音訳ボランティア養成講座の受講者数	48人					61人	社会福祉課	第4期地域福祉計画
生活支援サポーター養成研修受講者数（累計）	183人					200人	高齢福祉課	第4期地域福祉計画
フレイル予防サポーターの登録者数（累計）	144人					300人	高齢福祉課	新規
ふれコミ隊加入率率（年間）	7.6%					8.0%	青少年教育課	総計指標
地区社協の福祉の人材発掘事業参加者数	521人					559人	社会福祉協議会	

基本目標	2. 地域福祉の担い手が育つまちづくり
基本施策	(3) 多様な市民の参画促進

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
就労継続支援A型事業、就労継続支援B型事業の利用者数合計	529人					609人	社会福祉課	総計指標
まちづくり担い手育成支援事業やまちづくり参加セミナーの参加者数（累計）	922人					1,251人	まちづくり推進課	総計指標
福祉座談会開催数	22回					26回	社会福祉協議会	

5. 基本施策に対する成果指標（3）

○第4期地域福祉計画－事業の取組状況

基本目標	3. 誰もが安心して暮らせる地域の支援体制づくり
基本施策	(1) 福祉サービスの質の向上・利用促進

項 目 名	計画策定時 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	担当課
高齢者いきいきサポーター登録者数	100 人	109人	109人	100人	100人	120 人	高齢福祉課
障がい児者相談窓口の満足度	90.9%	85.0%	86.2%	91.2%	93.5%	U P	社会福祉課
成年後見支援センターの相談件数	新規	826件	998件	856件	830件	750 件	高齢福祉課
福祉サービスの情報が入手できている市民の割合	8.0%				9.0%	U P	市民アンケート
子育てしやすい環境が整っていると感じる市民の割合	42.8%		51.2%		51.2%	U P	市民満足度調査
老後も安心して暮らせるとする市民の割合	30.8%		34.3%		30.0%	U P	市民満足度調査
日頃から、健康維持のために何かに取り組んでいる市民の割合	63.9%		62.8%		64.3%	U P	市民満足度調査

基本目標	3. 誰もが安心して暮らせる地域の支援体制づくり
基本施策	(2) さまざまな困難を抱える人を支えるセーフティネットの充実

項 目 名	計画策定時 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	担当課
就労支援事業に参加した生活保護受給者の就労率	85.7%	35.0%	93.8%	83.3%	75.0%	100%	社会福祉課
自殺死亡者数の減少	18 人	17人	23人	20人	21人	17 人	健康管理課
悩みや不安を相談する人や場所がある市民の割合	89.3%				89.9%	U P	市民アンケート
子育てについて相談する人や場所があると思う市民の割合	59.3%		70.7%		67.8%	U P	市民満足度調査

基本目標	3. 誰もが安心して暮らせる地域の支援体制づくり
基本施策	(3) 地域組織・団体の活動支援

項 目 名	計画策定時 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	担当課
まちづくり活動助成金交付事業数（累計）	89 事業	109事業	116事業	123事業	134事業	155 事業	まちづくり推進課
社会福祉協議会活動への関心度（活動に関わりたい）と回答した市民の割合	14.3%				11.3%	U P	市民アンケート
地区社会福祉協議会活動への関心度（活動に関わりたい）と回答した市民の割合度	15.3%				10.9%	U P	市民アンケート

○第5期地域福祉計画－事業の取組状況（案）

基本目標	3. 誰もが安心して暮らせるまちづくり
基本施策	(1) 福祉サービスの質の向上・利用促進

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
地域包括支援センターの認知度	52.2%					UP	高齢福祉課	アンケート調査票№18
基幹相談支援センター（すまいる）の認知度	24.2%					UP	社会福祉課	アンケート調査票№18
こども家庭センター（クローバー）の認知度	29.7%					UP	子ども家庭支援課	アンケート調査票№18
生活相談センター（さぼーと）の認知度	25.1%					UP	社会福祉課	アンケート調査票№18
SNSによる地域福祉活動の紹介数	275件					309件	社会福祉協議会	

基本目標	3. 誰もが安心して暮らせるまちづくり
基本施策	(2) さまざまな困難を抱える人に対する支援の充実

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
就労支援事業に参加した生活保護受給者の就労率（年間）	75.0%					82.5%	社会福祉課	総計指標
9 0 日以上欠席している児童生徒のうち、教育支援センターを利用した人数の割合	18.9%					20.0%	学校教育課	総計指標
市民後見人の人数	1人					2人	高齢福祉課	総計指標

基本目標	3. 誰もが安心して暮らせるまちづくり
基本施策	(3) 防災・防犯活動の推進

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
防災推進員の活動者数（累計）	126人					150人	防災対策課	総計指標
犯罪認知件数（年間）	925件					772件	まちづくり推進課	総計指標

基本目標	3. 誰もが安心して暮らせるまちづくり
基本施策	(4) 包括的な自殺予防体制の構築

項 目 名	測定年次 R5	R7	R8	R9	R10	目標値 R11	担当課	備考
ゲートキーパー養成研修受講者数（累計）	55人					70人	健康管理課	新規
自殺死亡率（人口10万人対）	15.1 (R4)					12.0	健康管理課	厚生労働省地域における自殺の基礎資料